

現金輸送車解体マニュアル

本マニュアルは当社で架装した、日産E26型キャラバンを種車とした現金輸送車を、解体する場合の手順、及びその留意事項を記載したものであります。
種車及び搭載機器の構造やその解体要領については、それぞれの製造メーカーにお問合せ下さい。

目次

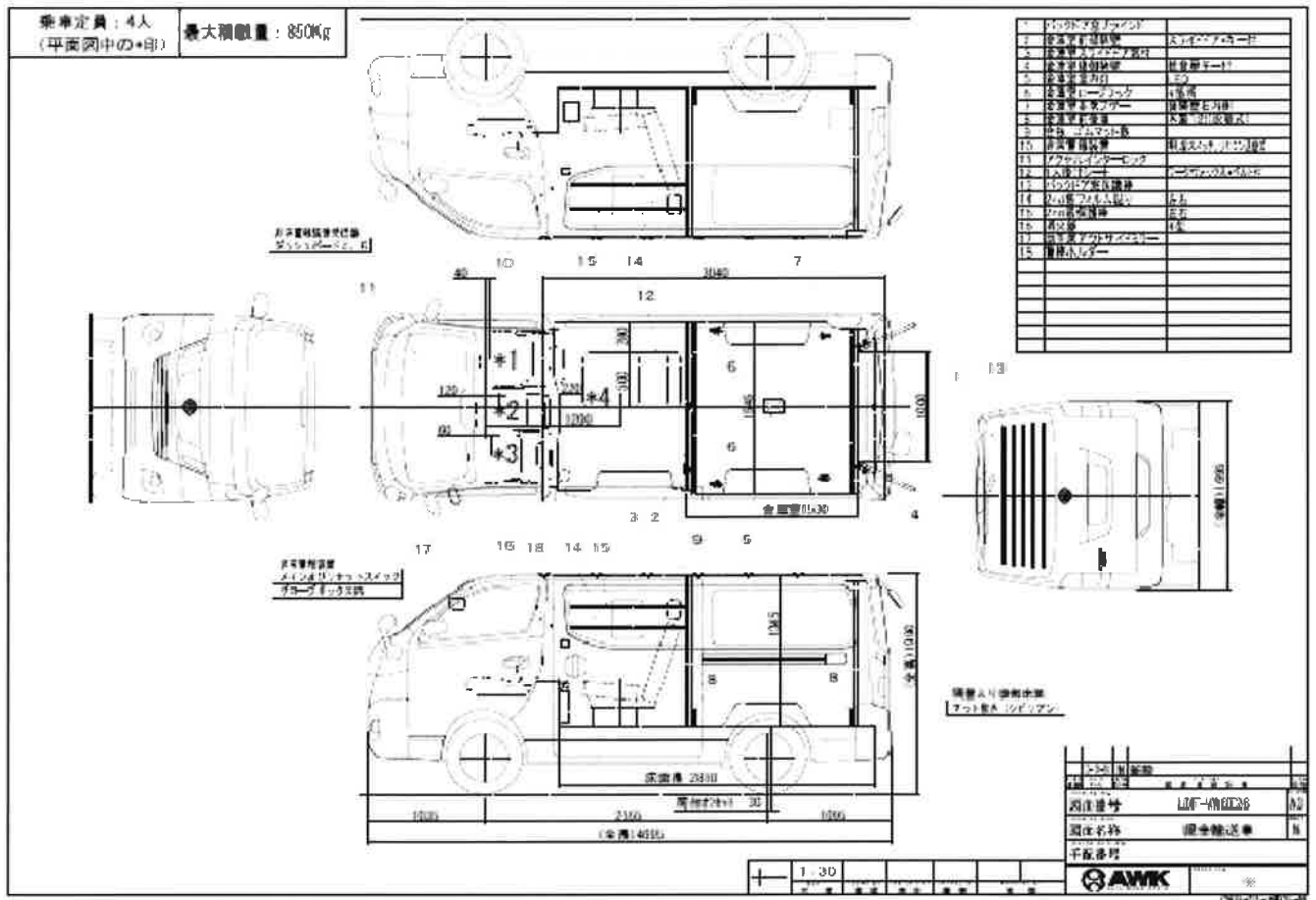
1. 構造概要	P 2
2. 解体時の留意事項	P 3
3. 解体手順	P 3～7
お問い合わせ先	P 8



新規発行	13.10.31	N	松田	徳田	竹内
変更内容	発行日	NO	部長	課長	担当

1. 構造概要

本車両は日産E26型キャラバンを種車として、現金輸送車に架装したもので、その構造は、大きく分け一人掛けシート・合板ゴムマット・非常警報装置・窓保護棒・金庫室前部隔壁・金庫室後部隔壁等で構成されています。



1) 1人掛けシート

○車両床面にボルトで固定されています。

2) 合板ゴムマット

○合板は床面にウレタン系の接着剤と、タッピングスクリーにて固定されています。

○ゴムマットは合板に両面テープにて固定されています。

3) 非常警報装置

4) 窓保護棒

○側面窓及び後窓にリベット及びビスにて固定されています。

5) 金庫室前部隔壁

○床面にリベットで固定、ピラーに取付金具を用いてビスにて固定されています。

6) 金庫室後部隔壁

○床面にリベットで固定、ピラー及び天井は取付金具を用いて固定されています。

2. 解体時の留意事項

- 1) 本車両に設置している隔壁は主にリベットで固定、一部溶接にて固定してある為、解体に当りましては、専用工具を用いて行って下さい。
- 2) 架装した部品類の主な材料は、以下の通りです。
分別等の際し、適切な処置をして下さい。

	架 装 部 位	主 な 材 料
主 な 装 備	一人掛けシート	鋼材、プラスチック、ウレタン、ビニール表皮等
	合板ゴムマット	合板、合成ゴム
	非常警報装置	プラスチック、鋼材等
	窓保護棒	鋼材
	金庫室前部隔壁	鋼材、ステンレス鋼板等
	金庫室後部隔壁	鋼材、ステンレス鋼板等
	その他	

- 3) 解体時に発生したスクラップ類は、適切な分別、廃棄処置をして下さい。

3. 解体手順

- 1) 一人掛けシートの取り外し

①シートに固定しているボルトを取外します

図3-1

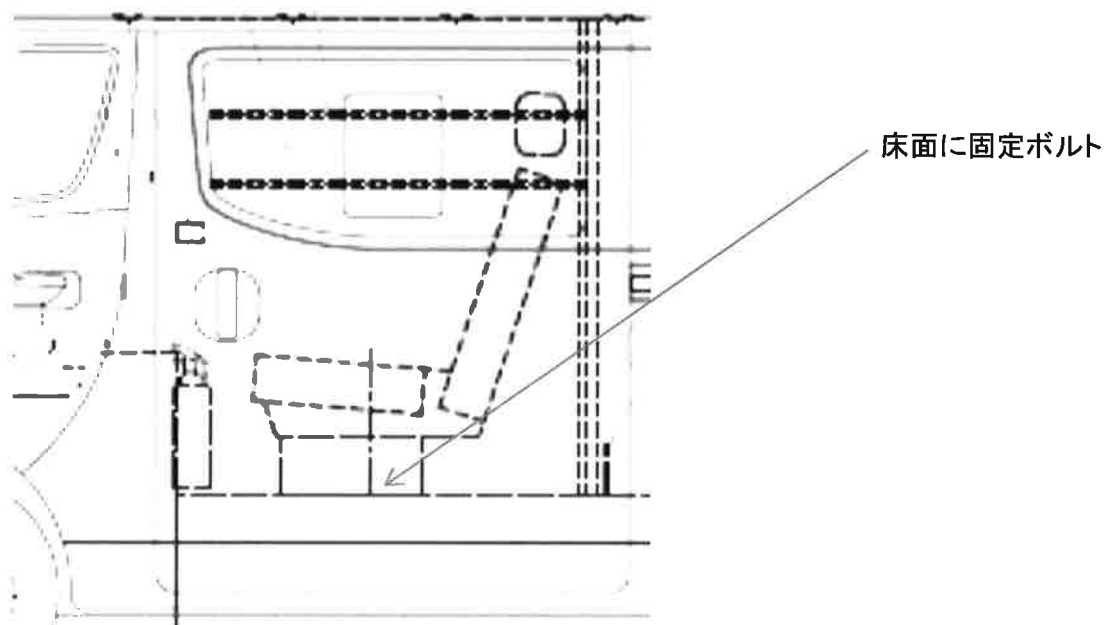
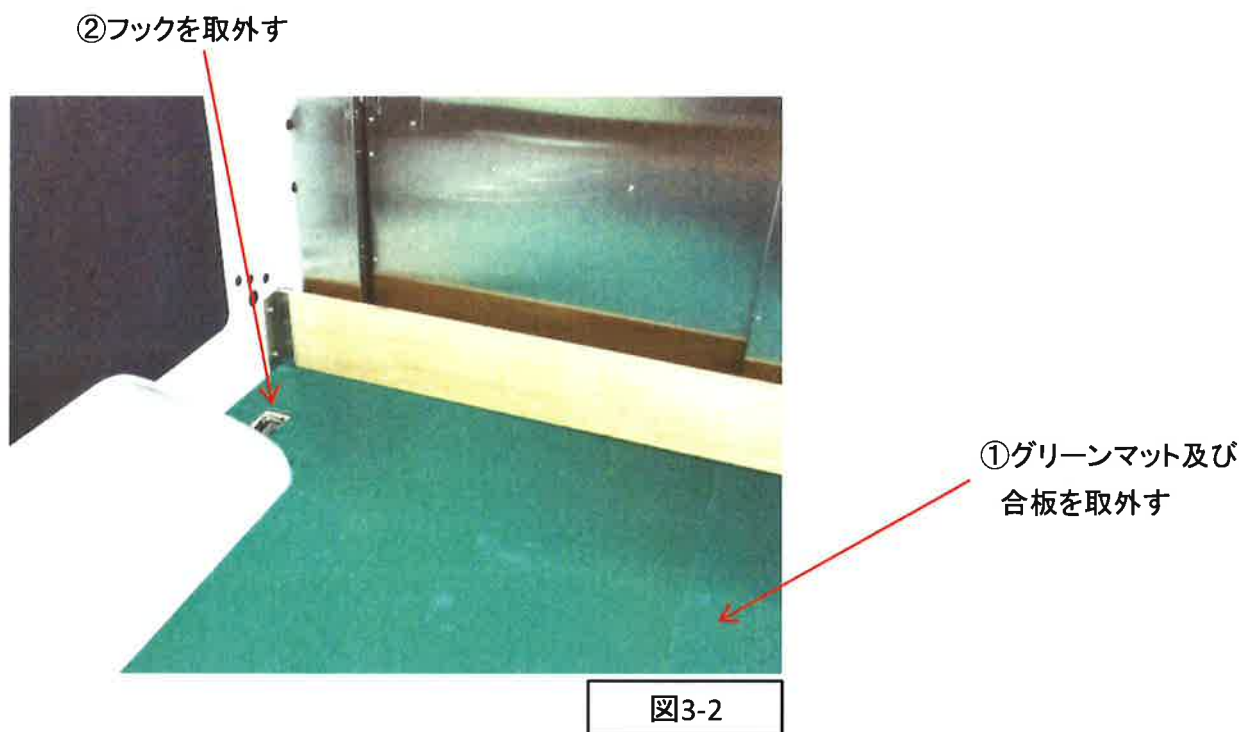


図3-1

2) 合板ゴムマットの取り外し

- ①床面のゴムマット及び合板を取外します。
- ②床面のフックを固定しているボルトを外します。

図3-2



3) 非常警報装置の取り外し

- ①アルミの金具にビスで固定されていますので、そのビスを取外します。
- ※電装部品は水銀等環境負荷物質が使用されている場合があります

4) 窓保護棒の取り外し

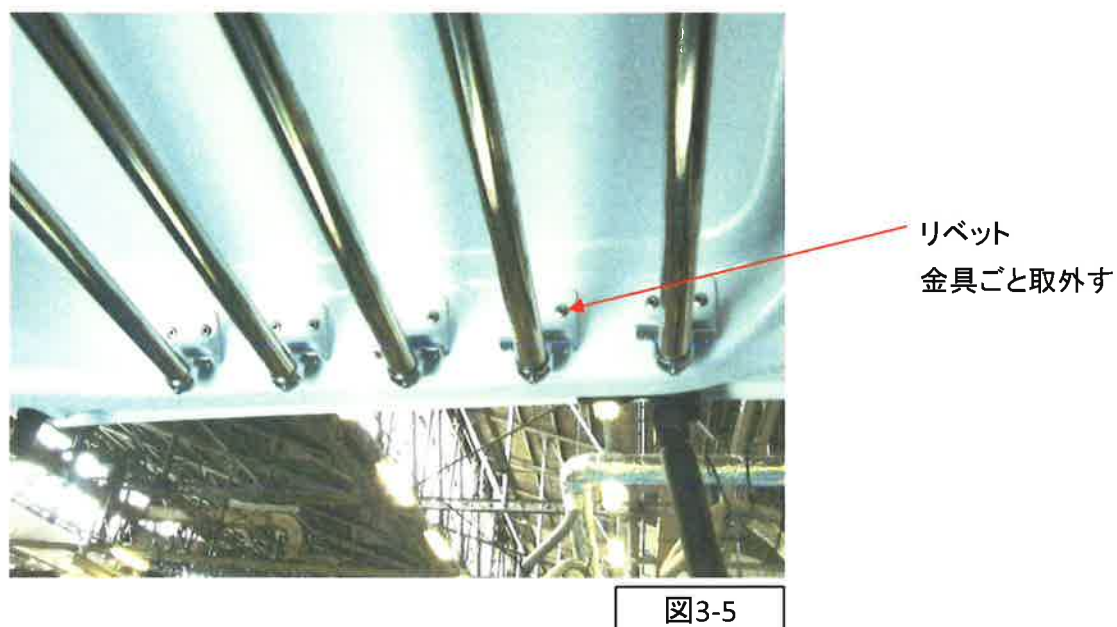
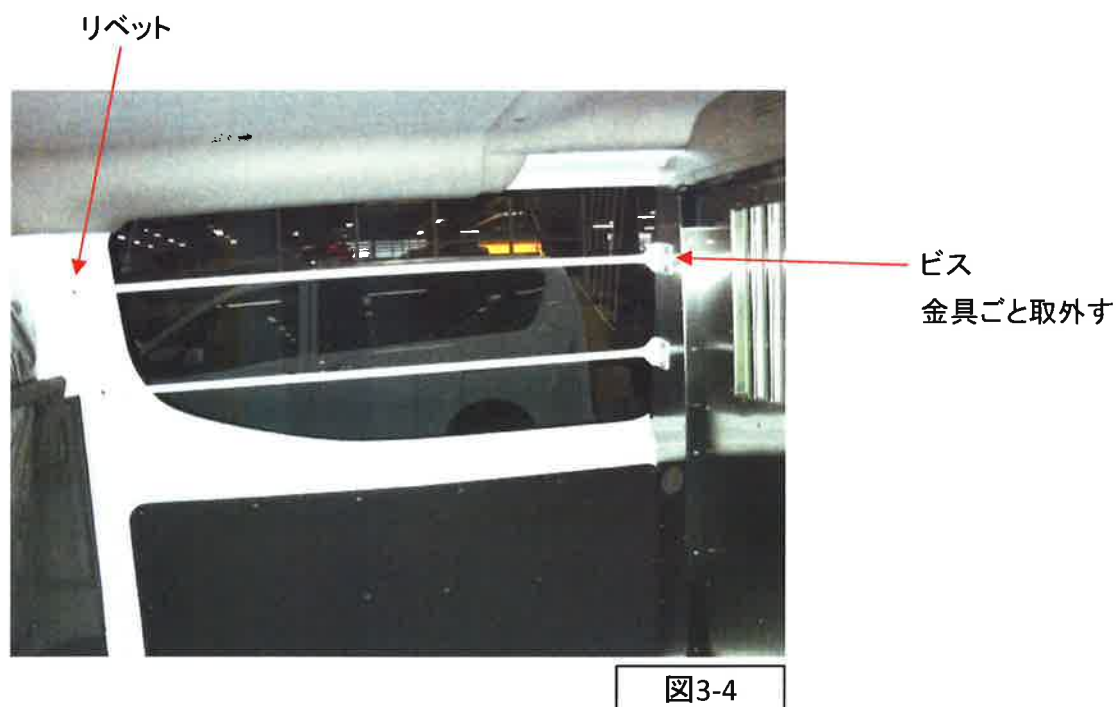
①側面の保護棒を固定しているビスとリベットを取外します

図3-4

左側はドアにリベットで固定しています。

②後窓の保護棒を固定している金具のリベットを取外します

図3-5



5) 金庫室前部隔壁の取り外し

① スライドドアを取外します。

ドアを吊るしている左右の金具のボルトを外せば取外せます。

② ピラーに固定している金具を取り外し、パネルのリベットを取外します。

③ 床面に固定しているリベットを取外します。

図3-6

図3-7

図3-8

ドアを吊るしている金具を取外す

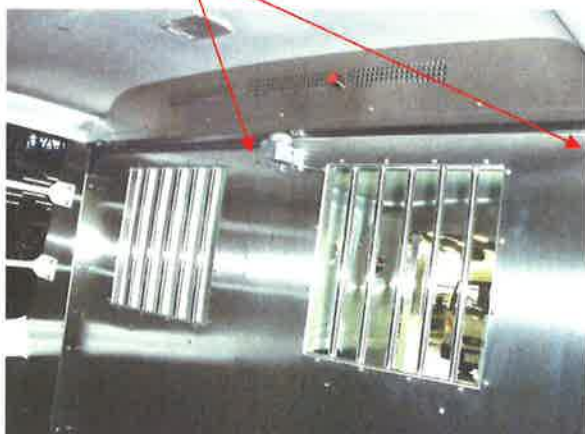


図3-6

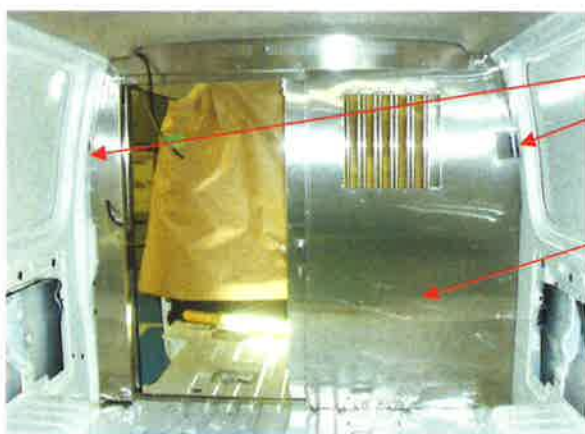


図3-7

ピラーに固定している金具を取外す

パネルを固定しているリベットを取外す



図3-8

床面に固定しているリベットを取外す

6) 金庫室後部隔壁の取り外し

- ①上面室内側のルームランプを取外します。
- ②右面室内側の警報スイッチを取外します。
- ③観音扉のヒンジを固定しているボルトを取外し、パネルの接着及び床面のリベットを取外します。
- ④パネルを固定していた金具を取外します。

図3-9

図3-10

図3-11

図3-12

ルームランプ 前部隔壁



図3-9

警報スイッチ



図3-10

ボルトはパネルに溶接しています。
専用工具を使用してください。



図3-11

パネルは溶接及び接着構造

パネルを固定していた金具を取外す



図3-12

お問い合わせ先

株式会社 オートワークス京都
コンバージョン開発部 京都開発グループ

〒 611-0033
京都府宇治市大久保町西ノ端1番地1